

土 木 学 会 刊 行 物

論文集 第9号(小西博士)	B5判 9頁	実費 20円	(〒 10円)
” 第10号(岡本博士・久保)	B5判 18頁	” 40円	(” 10円)
” 第15号(結城博士)(英文)	B5判 9頁	” 60円	(” 10円)
” 第17号(猪股博士)	B5判 90頁	” 250円	(” 20円)
” 第21号(星埜博士)	B5判 27頁	” 130円	(” 10円)
” 第25号(小西博士・小松・大橋)	B5判 28頁	” 130円	(” 10円)
” 第26号(高野博士)	B5判 55頁	” 180円	(” 10円)
” 第27号(仁杉博士)	B5判 56頁	” 160円	(” 20円)
” 第28号(板倉博士)	B5判 23頁	” 80円	(” 10円)
” 第30号(石井博士・倉田・藤下)	B5判 92頁	” 300円	(” 20円)
” 第37号(伊丹博士)	B5判 50頁	” 120円	(” 20円)
” 第40号(村山博士・柴田)	B5判 31頁	” 120円	(” 10円)
” 第41号(岩垣博士・土屋)	B5判 38頁	” 150円	(” 10円)
” 第42号(木下良作)	B5判 21頁	” 80円	(” 10円)
” 第45号(田原・猪股・波多野・牛島)	B5判 68頁	” 200円	(” 20円)
” 第48号(猪股博士)	B5判 68頁	” 200円	(” 20円)
” 第52号(粟津博士)	B5判 26頁	” 120円	(” 10円)
” 第56号(林 博士)(英文)	B5判 12頁	” 50円	(” 10円)
” 第58号・別冊(堀松和夫)	B5判 37頁	” 200円	(” 10円)
” 第59号・別冊・1(岩佐義朗)	B5判 32頁	” 150円	(” 10円)
” 第59号・別冊・2(奥田博士)	B5判 54頁	” 250円	(” 20円)
” 第59号・別冊・3(田中・西脇・島田)	B5判 16頁	” 80円	(” 10円)
” 第60号・別冊・1(田原・猪股・南・宇野田)【新刊】	B5判 44頁	” 200円	(” 10円)
” 第60号・別冊・2(丸安博士・西尾)【新刊】	B5判 20頁	” 60円	(” 10円)
” 第60号・別冊・3(石原博士・高棹)【新刊】	B5判 34頁	” 150円	(” 10円)
” 第61号・別冊・1(大久保・西原・相馬)【新刊】	B5判 31頁	” 150円	(” 10円)
” 第61号・別冊・2(林 博士)(英文)【新刊】	B5判 21頁	” 100円	(” 10円)
” 第61号・別冊・3(太田誠一郎)【新刊】	B5判 48頁	” 220円	(” 20円)
コンクリート標準示方書(昭和33年版)【訂正版】	B6判 368頁	実費 350円	会員特価 300円(” 35円)
コンクリート標準示方書解説【新刊】	A5判 326頁	” 400円	会員特価 350円(” 35円)
水 理 公 式 集【再版】	A5判 308頁	” 400円	会員特価 350円(” 35円)
海岸保全施設設計便覧	A5判 242頁	” 350円	会員特価 300円(” 30円)
コンクリートの品質管理	A5判 34頁	” 50円	会員特価 40円(” 10円)
プレレストコンクリート設計施工指針	B6判 68頁	” 100円	会員特価 80円(” 20円)
鋼鉄道橋設計示方書解説	B5判 90頁	” 220円	会員特価 180円(” 20円)
土木製図基準(I)	B5判 46頁	実費 200円	(” 30円)
夏季講習会パンフレット			
Ⅱ 橋 梁(昭和26年)	B5判 92頁	” 200円	会員特価 150円(〒 共)
” プレレストコンクリートと構造力学(昭和28年)	B5判 190頁	実費 300円	(〒 30円)
” 新材料と新工法(昭和29年)	B5判 130頁	” 300円	会員特価 250円(” 30円)
” 鋼橋設計示方書とプレレストコンクリート指針(昭和30年)	B5判 152頁	” 300円	会員特価 250円(” 30円)
” 災害とその対策(昭和31年)	B5判 230頁	” 360円	会員特価 320円(” 40円)
” 新しい建設工法(昭和33年)	B5判 214頁	” 350円	会員特価 300円(” 35円)
学術用語集 土木工学編	B6判 416頁	実費 315円	(” 35円)
海岸工学講演会講演集(1955年版)	B5判 188頁	” 350円	(” 30円)
海岸工学講演会講演集(1957年版)(平版)	B5判 254頁	” 300円	(” 40円)
第5回海岸工学講演会講演集(1958年版)	B5判 204頁	” 400円	(” 35円)

ヒューム管

種別 普通管, 圧力管, 下水管, 特殊管 (電纜管, 集水管, その他)
用途 上下水道, 工業用水道, 灌漑, 排水, その他

P.S. コンクリート管

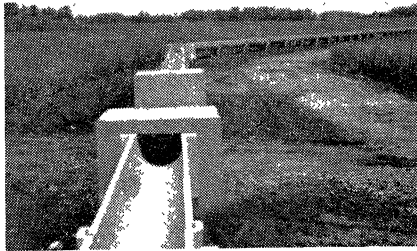
プレストレストコンクリート管は近時研究された鋼弦コンクリート工法を管に応用したものであつて高張力鋼線 (通称ピアノ線) の引張力とコンクリートの圧縮強度をそれぞれの特徴において最大限に利用したものであり, その利点とするところは次のようであります。



- 使用水压に応じて合理的な設計ができる。
- 同じ水压または口径に対して鋼材の使用量が鉄管類より遙かに少ない。
- 高圧に耐えて破壊することがなく極めて安全である。
- 全工費が鉄管に比べて低廉である。
- 内面が平滑でかつ鉄管のように腐蝕することがないから永年使用しても摩擦抵抗に変化がなく, 従つて流量は不変である。

このように理論的にもまた経済的にも他に比類のないプレストレストコンクリート管を発達せしめることはわが国のような鋼材資源の乏しい所では極めて重要なことである。弊社は約3年前よりこれに着目し種々試験研究の結果成果を得たので今回横浜市内および名古屋市内にプレストレストコンクリート管の製造を専門とする工場を新設し, 既に生産を開始しております。

U字フリューム



畑地灌漑水路の建設にはU字フリュームの使用が最適と存じます。構造および品質

- 従来の函型水路に比較して水利学上有効断面は最高になつております。
- 現場打ちに比べ高度均一な品質は安心して御使用でき水路の耐久力を増大します。

施工的には

- 受台の使用により勾配が取りやすく簡単に施工できます。
- 地ならし, 盛土は必要なく短期間に施工できますので労力経費は非常に節減できます。
- 掛樋として設置しますので漬地は少く作物の通風採光および水の

流通を妨げません。

- サイホンの使用により灌水, 放流は随時随所でできます。従来のコンクリート水路よりもその優秀性は農業土木発展の一端に貢献できるものと確信しております。

U字フリューム (昭和32年12月17日附実用新案第469680号)

DAV オートガード



DAV オートガードは自動車事故防止のため道路上に設置するコンクリート製防護壁であります。

丁抹入エス・エー・ラスムッセンの発明になり既に世界主要二十ヶ国以上で道路建設に大量に採用され交通安全に貢献しております。今回弊社が日本に於ける特許権の移譲を受け製造と販売に当る事になりました。

A) DAV オートガードに万一自動車が突入した場合はその独特の力学的作用により安全に自動車の方向を変え人命にも自動車にもオートガード自体にも道路にも殆ど損害を与えません。

B) DAV オートガードの夜間でもハッキリ見える美しい真白な曲線美とその安全性とは自動車運転者の神経を安定させその心理的效果は恐ろしい事故を未然に防止する大いなる価値を有します。又此の

安心感はオートガードのきわ一杯に運転するのでオートガードは道路をより広く使用させる結果となります。

C) DAV オートガードは他の所謂“安全レール”と異り維持費, 補修を要しません。又国産のセメントを主要原料としますのでオートガードの価格は比較的安定しています。

D) DAV オートガードの経済性は単に危険箇所のみを設置するだけでなく高速道路のサイドマークとして長い距離の使用に適します。

E) DAV オートガードは道路の路肩に構築される外道路のセンターガード, 安全地帯, 歩車道境界等, 或は必要に応じて支柱に手摺を取付けて橋の高欄にも広く応用されます。



帝国ヒューム管株式会社

社
所
東
京
東
大
阪
名
古
屋
岩
国
八
幡
工
台
営
業
所
大
阪
営
業
所
名
古
屋
出
張
所
西
部
連
絡
所
工

東京都中央区日本橋本石町3の6
仙台市長町大道西南1の1
東京都中央区日本橋本石町3の6
大阪市西区京町堀通4の22
名古屋市中村区広井町3の51
岩国市錦見大道区
福岡県八幡市東通町9丁目
仙台, 埼玉, 横浜, 名古屋, 大阪, 岩国, 八幡

電話日本橋(24)2110~9,5577,6696~7
電話仙台(2)6706~7
電話日本橋(24)6361~3,5577,6696~7
電話土佐堀(44)715,2627,4685
電話(54)175~6
電話岩国1155~6
電話八幡6855